

DETONATOR

東京マルイ Glock 用スライド共通 付属パーツ組み込み方法

パーツリスト



- A, エキストラクター ×1 個
B, エキストラクタープランジャー ×1 個
C, エキストラクターマグネット ×1 個
D, スライドストップノッチ強化パーツ ×1 個
E, 極低頭ネジ M2.6×5 ×1 個
F, イモネジ M2.6×8 ×1 個

※エキストラクタープランジャー (B) は、スライドに組み込まれている場合があります。

※各パーツは、必要数以上入っている場合がありますが、予備パーツですので上記パーツリストの数量以上使用しません。

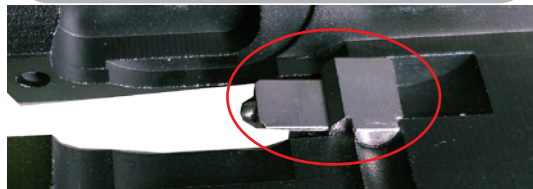
①スライドストップノッチ



スライドストップノッチ強化パーツ (D) をはめ込み、ネジ (E) で固定します。
このネジは最後まできっちり締め込んだ上で、ネジロック等で緩まない様に固定して下さい。

※緩んだ状態で動作させた場合、作動不良やスライドの破損につながる恐れがあります。

②エキストラクターの組み込み

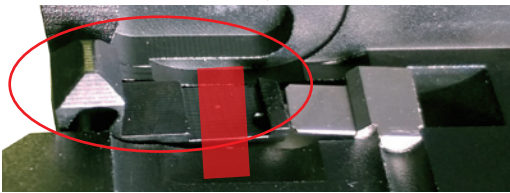


エキストラクタープランジャー (B) をスライドに固定します。

※既に、スライドに固定されている場合もあります

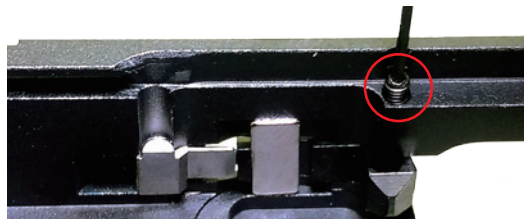
右上側へ続く

左下よりの続き



エキストラクター前 (A) を上記写真の位置に置きます。その後、赤色の部分にエキストラクターマグネット (C) を置きます。
(磁力で、張り付きますので接着は不要です)

※エキストラクター後 (A) とエキストラクターマグネット (B) は、袋から出した時は磁力で張り付いていますが、剥がしてから作業を行って下さい。

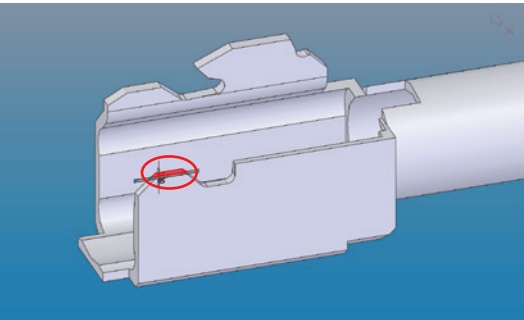


赤丸の部分にネジ (F) を入れ、きっちり最後まで締め込めこんでください。

※このネジは、赤丸の穴から飛び出すことはありません。
飛び出す場合は、エキストラクターの位置が正規の位置にあるかどうか、上記写真を参考に確認してみてください。

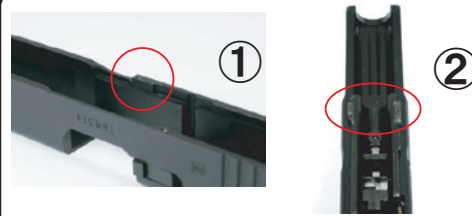
ブリーチを通常通り組み上げれば、固定されます。

③スライドの動きが悪い時は



組み込み本体との相性により、作動が悪い場合があります。その際は、赤色の部分を 0.3 ~ 0.5mm ヤスリ等で削って下さい。

④スライド組み方 / 外し方

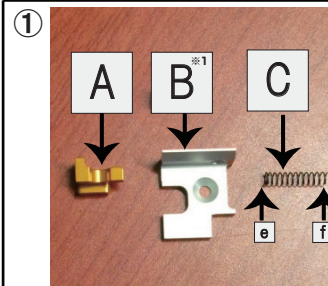


スライドストップノッチのめくれ防止の為、①の赤丸の形状が純正と異なり、スライドをフレームに組み込む際、②の赤丸部分と干渉してしまいます。その為、純正と同じ方法ではスライドを組み込む事が出来ません。

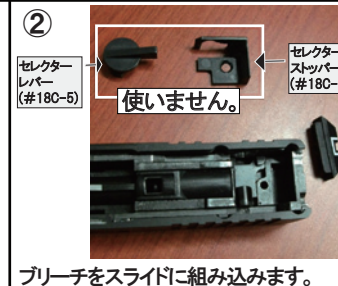
- ③の様に、スライドを斜め方向 (矢印A方向) にフレーム後部のレールあわせ、スライドさせます。
- 丸印Bの部分と矢印Cの部分が①の位置に来たらスライドを下ろし (矢印D方向)、フレームに乗せます。
- スライドを④矢印E方向に引くことにより、固定されます。
- 分解の際は、上記手順と逆の手順で行って下さい。



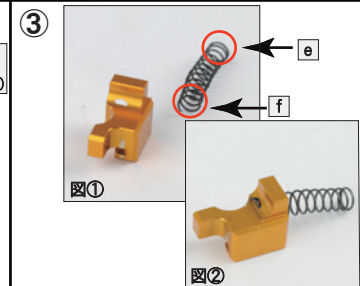
⑤インナーセクターセクター組み込み



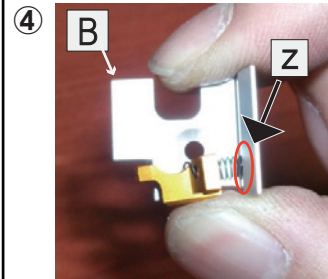
「インナーセクター用パーツ」
※1 パーツBは、現行仕様では黒色になっています



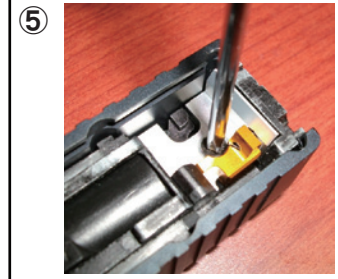
ブリーチをスライドに組み込みます。
セクターレバー (#180-5) とセクターストッパー (#180-22) は使用しません。



パーツC (スプリング) のfを図②のようにパーツAの穴に通します。



パーツBのzに穴があります。
③で組み込んだパーツを入れます。



パーツAを押さえながら、ネジ (#180-22) で固定します。



「フルオート」
パーツAをB方向に押すと、フルオートになります。